

第262号
発行/学校法人
大阪電気通信大学
住所/〒572 8530
寝屋川市初町18 8
電話/072 824 113(代)
URL: http://www.
osakac.ac.jp/

大阪電気通信大学

O.E.C.U. News

大学院(博士前・後期課程)
工学部第1部 工学部第2部
総合情報学部 短期大学部
大阪電気通信大学高等学校

学生に質問をするマハティール首相と夫人
(左から2人目) 毎日新聞社提供



マレイシアのマハティール首相が1月19日、四條畷ア情報文化学科を見学する

マハティール・マレイシア首相 四條畷キャンパスを見学

マレイシアのマハティール首相が1月19日、四條畷ア情報文化学科を見学する。この日は、福田國彌理事長らと歓談し、親交を深めた。

首相(夫妻とマルスキ駐日大使)は随員・報道・警護スタッフとともに、予定の午後2時半より早めに正面玄関に到着。福田理事長、南茂夫学長、石橋正士総合情報学部長、元塚俊雄工学部長らが出迎え、1号館会議室へ。まず福田理事長が英語で「マハティール首相(夫妻をはじめ皆さんを我がの大学にお迎えでき、光栄に思っております。とらわけハッピーな歓迎です。新しいビルの中にあるマルチメディア・システムと質問、日本語で答えるのを見ていただけることである」と歓迎した。英語も重要な技術で、と突っ込む場面もあ

マルチメディア・システムに高い関心

「マルチメディア・システムに高い関心」と歓迎した。英語も重要な技術で、と突っ込む場面もあ

歓迎の挨拶をする福田理事長。左から2人目がマハティール首相(毎日新聞社提供)

平成13年度の入学式が、大学は4月6日、寝屋川市民会館=写真=で、大学院が9日、寝屋川キャンパス図書館小ホールで、また高等学校が9日、同校体育館で、それぞれ行われ、学校法人全体で約2000人の新生を迎えました。

新生は、大学院100人、大学工学部第1部830人、同第2部102人、総合情報学部388人、短期大学部204人。高等学校は、普通科218人、電子工業科158人の計376人。(学長告辞、理事長祝辞の要旨を2面に掲載)

2000人迎え 入学式



新しい世紀に新たな出会い

医療福祉工学科 第1期生に88人 パーティーで誕生祝う

4月から工学部第1部に「医療福祉工学科」が新設され、第1期生として88人が入学しました。これに先立ち3月27日、守口プリンスホテルで、新学科の開設を記念したパーティーが催されました。福田國彌理事長の挨拶に続いて、来賓を代表して、原男学長、西村和典日本臨床工学技士会副会長、佐藤俊輔日本エム・イー学会会長が祝辞を述べたあと、鏡割りを行い、阿部裕労働福祉事業団大阪労災病院名誉院長の発声で乾杯、新学科の誕生を祝いました。



医療福祉工学科の開設を祝って乾杯する大学関係者と来賓の方々

国際シンポで声価高める

関西とアジアの交流拡大に向けて

1月18日、大阪市の大阪国際会議場で、マレイシアのマハティール首相らをゲストに国際シンポジウム「21世紀の関西とアジア交流の拡大と深化をめざして」(毎日新聞社主催)が開催されましたが、このイベントに学校法人大阪電気通信大学が協賛、声価を高めました。同シンポジウムは毎日新聞社が提唱する「ウエイクアップ関西」運動の一環として開かれたもので、マハティール首相の基調講演に続いて、タイのスリン外相、韓国の崔相龍駐日大使、堺屋太一前経済企画庁長官、浅田和男 NTT 西日本社長が「アジアと日本からの提言」をテーマにリレー講演。ジャーナリストの鳥越俊太郎氏をコーディネーターに、パネルディスカッションが行われました。

このシンポジウムを考えた一歩は再び、と説明。これに対し、マハティール首相夫人が「映像スタジオと音響スタジオは繋がっているのですか?」と質問するなど、首肯の連続。約1時間行われたシンポジウムは、マハティール首相の握手に送られて、マハティール首相をあとにしました。

平成12年度 学業優秀賞受賞者

117人が選ばれ、卒業生には3月の学位授与式・卒業式で賞状と副賞(図書券5万円)が贈られました。(名簿の数字は年次)

- 【電子工学科】
①片山真真、木村尚貴、米田雅彦
②鏡原 聡、高岡亮介、扶川喬之
③大山紀子、小倉 肇、山形朋久
④上村武生、大石幸生、中村幸博

- 【通信工学科】
①佐藤 肇、女鹿田雅彦、山室裕貴
②安東栄治、小原 兄、藤原正
③井原浩次郎、赤土卓哉、藤森雅之
④鈴木一生、高橋 正、松下岳夫

- 【電子材料工学科】
①景山真真、小林克己、三輪勇紀
②岡田大賀、殿水邦拓、吉崎史朗
③小田淳史、瓶割浩司、松本知隆
④原 佐知子、益田圭悟、山口明

- 【電子機械工学科】
①岡本栄二、黒田修一、千本純輝
②伊藤 健、野矢浩司、八田智裕
③池添明宏、今水宏和、中山泰宏
④片山 光、武内紀子、馬場隆史

- 【知能機械工学科】
①釜谷真由美、山本大貴、吉村昌也
②仙波有佳、松村千晶、山下玲依奈
③奥 達也、澤井一義、嶋田哲也
④菊池 陽、長森正樹、温水寛博

- 【光システム工学科】
①中口明彦、中森健太、吉田光太郎
②荒木一馬、今井健史、高冲英司
③天川良太、新谷雄一郎、藤原隆寛
④中野克則、程野将式、三宅義弘

- 【情報工学科】
①井田 亮、氏部史章、高盛雅博、直井 健、藤田寛士
②畦地良隆、菊川陽介、黒崎昌紀、佐々木洋平、村山友哉
③天野岳史、岡本幸子、河村圭祐、川村 力、久保田晃造
④要 徳幸、栗岡佳弘、橋本智広、樋口智紀、森脇俊文

- 【メディア情報文化学科】
①久徳大祐、藤本明子、前田裕
【工学部第2部電子工学科】
①立河慎也、濱田将門
②上田博之、箕輪享太
③奥田英司、宮本裕也
【工学部第2部知能機械工学科】
①上内信司、中嶋博之
②繁田健也、藪野弘樹
③岡田章吾、勝見慎治
【短期大学部】
①大山慎三、佐藤宣久、白井和彦、山本博之
②大石哲士、鈴木直子、田中香織、田伏幸司、中井隆一、中澤康人

いま、感性光る春

学長告辞

努力で天職の道開け

新世紀の初頭の4月、新入生諸君を迎え、第14回入学式を行ってきました。私も教職員一同の大きな喜びであります。本学は今を邁ること40年、電子工学科1学科から出発した工学系単科大学であります。諸君の自主的な知識の欲求を満足させることに重点を置きます。先生方は諸君の質問によって諸君の理解度を判定し、質問の多い講義であつてこそ充実感を味わうのです。社会に出ると、複数の正解がある問題や、答えが全くないという問題に、少なからず遭遇します。問題は唯一の正解があるもの、という考えを捨て、何事にも疑問を持つとともに、深い思考力を養う訓練に挑戦してください。大学や大学院は諸君が学校に委ねてきた教育期間の最終の心算、態度などが知らぬ間に社会によって採点されているのです。専門性に優れた人間性をも兼ね備えた、平衡感覚のある技術者が高く評価されるのは当然です。それには、大学時代に十分な基礎教養を身につけること、人文・社会系の勉強にも力を注いでください。その上、クラブ活動にぜひ参加されることを勧めます。大学初期の情熱はほほゆるむ。大学初期の情熱はほほゆるむ。大学初期の情熱はほほゆるむ。大学初期の情熱はほほゆるむ。

何事にも疑問持ち、深い思考力養おう

君の理解度を判定し、質問の多い講義であつてこそ充実感を味わうのです。社会に出ると、複数の正解がある問題や、答えが全くないという問題に、少なからず遭遇します。問題は唯一の正解があるもの、という考えを捨て、何事にも疑問を持つとともに、深い思考力を養う訓練に挑戦してください。大学や大学院は諸君が学校に委ねてきた教育期間の最終の心算、態度などが知らぬ間に社会によって採点されているのです。専門性に優れた人間性をも兼ね備えた、平衡感覚のある技術者が高く評価されるのは当然です。それには、大学時代に十分な基礎教養を身につけること、人文・社会系の勉強にも力を注いでください。その上、クラブ活動にぜひ参加されることを勧めます。大学初期の情熱はほほゆるむ。大学初期の情熱はほほゆるむ。大学初期の情熱はほほゆるむ。大学初期の情熱はほほゆるむ。

理事長祝辞

新しいテクノロジー分野開拓し 21世紀の新たな空間と社会の創造を



福田國彌理事長

新入生の諸君、ご入学おめでとう。

は様々な記念事業を展開されています。デジタル時代は、皆さんの勉強するテクノロジーが根本にあります。21世紀の新しいテクノロジーの分野を、皆さんが開拓していただきたい。21世紀の社会はどのようになるか、我々人類に出来ることは、テクノロジーの粋を尽くして、あらゆる英知をもつて、21世紀を創る時代であると思います。それを

とひとびとがいます。

学園は今年が創立60周年、学校法人定50周年、大学40周年の記念すべき年に当たり、秋に

やるのは皆さんであります。21世紀は皆さんを受け入れる巨大な空間であり、長い無限の時間です。新しい空間と社会をつくっていただきたい。この大学は常に発展する大学です。皆さんが大いに独創性を発揮して、未来を開拓することによって、ともに学園が発展するものと信じます。(工学部入学式から)



宣誓書を南学長に渡す 米塚二紗さん

新しく着任された先生 (敬称略)

工学部第1部

渡邊俊彦(わたなべ・としひこ=電子工学科助教)



1988年大阪府立大学工学部経営工学科卒。90年同大学院工学研究科博士前期課程経営工学専攻修了。神戸製鋼所入社。工学博士、35歳。

矢部 寛(やべ・ひろし=知能機械工学科教授)



1960年京都大学工学部機械工学科卒。65年同大学院工学研究科博士課程修了。同教授。工学博士、63歳。

福田共和(ふくだ・ともかず=数理科学研究センター教授)



1972年東京大学理学部物理学科卒。77年同大学院理学系研究科博士課程修了。大阪大学助手、東京大学助教。理学博士、52歳。

西村純一(にしむら・じゅんいち=数理科学研究センター教授)



1972年京都大学理学部卒。74年同大学院理学系研究科数学専攻修士課程修了。北海道教育大学助教。理学博士、51歳。

日坂真樹(ひさか・まさき=光システム工学科講師)



1995年大阪大学工学部応用物理学科卒。2000年同大学院工学研究科応用物理学専攻修士課程修了。大阪電気通信大学非常勤講師。工学博士、29歳。

土居元紀(どい・もとりのり=通信工学科講師)



1993年大阪大学基礎工学部制御工学科卒。98年奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科博士後期課程修了。同助手。工学博士、30歳。

青沼秀児(あおぬま・しゅうじ=電子材料工学科助教)



1986年京都大学工学部石油化学科卒。91年同大学院工学研究科博士後期課程単位取得退学。東京大学物性研究所助手。工学博士、37歳。

工学部第1部

医療福祉工学科

海本浩一(うみもと・こういち=教授)



1982年大阪薬科大学薬学卒。公立志岡病院、大阪労災病院。工学博士、44歳。

総合情報学部

北嶋 暁(きたじま・あきはら=情報工学科講師)



1993年大阪大学基礎工学部情報工学科退学。98年同大学院基礎工学研究科物理系専攻情報工学分野修士課程修了。同助手。工学博士、30歳。

来海 暁(きまち・あきはら=情報工学科講師)



1993年東京大学工学部計数工学科卒。99年同大学院工学研究科計数工学専攻博士課程修了。同助手。工学博士、32歳。

浄慶一之(じょうけい・かずゆき=助教)



1977年姫路工業大学工学部応用化学科卒。アルナ工機入社。95年大阪滋慶学園大学専門学校臨床工学技士科卒。工学博士、48歳。

新川拓也(にいかわ・たくや=講師)



1993年大阪電気通信大学工学部応用電子工学科卒。99年同大学院工学研究科博士後期課程情報工学専攻満期退学。同事務職員。工学博士、31歳。

清らかな夢 咲き誇って



新しい舞台へ旅立ち—— 卒業式・学位授与式

平成12年度の卒業式・学位授与式が3月23日、寝屋川市民会館大ホールと寝屋川キヤンパス図書館小ホールで行われました。学位記を授与されたのは、修士80人、学士96人、短期大学部が卒業212人、専攻科修了8人。

高等学校の卒業式は2月21日、守口市の同校体育館で行われ、普通科193人、電子工学科186人の計379人が卒業しました。



情報工学科のパーティー（千代田食堂で）

学園のさらなる発展願って

平成12年度の退職者送別会が3月16日、枚方市のウエルジエ香里園で開かれました。

退職する招待者14人のうち11人が出席。室谷正彰世話人代表（電子材料工学科教授）、南茂夫会長、福田國彌理事長の挨拶、学長による記念品贈呈のあと、退職者

退職者送別会

を代表して出渟之氏が20世紀は新しい世紀だと思っ

てやってきて、いろんな夢を見させてもらった。21世紀に入って静かに退職させてもらう。学園がいに発展されることを祈願するとともに、基礎教育に力を入れていたたくよお願いしたい」と挨拶しました。次いで元場俊雄工学部長の発



送別会に出席した退職者の皆さん



小林先生



山下先生

退職記念講演 美演交え熱く

電子工学科の小林亘彦（山下睦雄助教）3月末、定年退職の退職記念講演が2月に、図書館小ホールで行われました。

小林先生はホールを埋めた学生、先生ら前に、35年間の思い出を語り、最後は「卒業生は私の宝です」との言葉で講演を締めくくりました。

また、山下先生は、電波が20年間電波一筋の人生を語り、会場に持ち込んだ高周波発振器でモリス信号をたたいて蛍光灯を光させたなど、美演も披露されました。

（数理科学研究センター教授）山本淳之（同教授）
（電子工学科助教）山本亘彦（電子工学科助教）
（山下睦雄（同助教））
（大久保利美（通信工学科助教））
（中西務（電子材料工学科助教））
（片山 晃瀬香織（学生課医務室主任））
（電子工学科助教）平木久雄（光システム工学科助教）
（西川義郎（就職部参与））
（喜納昌明（庶務課課長補佐））
（林信弘（中務課課長補佐））
（中本武男（実験サポート課嘱託職員））
（大森一樹（総合情報学部教授、映画監督））
（湯場崎直登（マイコム社長））
（寺内一秀（マシソー機器社長））
（山内一秀（マシソー機器社長））
（6人のパネリストが豊富な経験を披露しながら21世紀のベンチャービジネスについて討議を進めました。

コナミ冠講座「ベンチャービジネス」 最終回は21世紀のビジョン討論

平成12年度のコナミ冠講座「ベンチャービジネス」の最終回は、1月11日、大阪市北区のホテル阪急インタワーヨナルを会場に、パネリスト、スキャット、21世紀のビジョンが開催されました。

このあと懇親会が行われ、流を深めました。



質問に答えるパネリストの皆さん

人事異動・組織変更

4月1日付
室 勝間智康 同、清水学 教 画情報部長兼企画広報課長、村田弘弘 企画情報部事務電算課 長、長濱敬夫
【大学】
事務局長 藤田智一 総務 局長 浪越宏治 事務局 局長 宗友道夫 事務局 局長 具志正雄 図書 館事務室長 長谷部秀夫

1日付
業務部教務課 未木剛 入部入 田 田 田
試験 松原彰 就職部就職課 長、長濱敬夫
異動(旧職は省略)
【法人】
事務局長 藤田智一 総務 局長 浪越宏治 事務局 局長 宗友道夫 事務局 局長 具志正雄 図書 館事務室長 長谷部秀夫

平成12年度卒研後援会 奥村研・環境物理計測 研究室など7件選定

平成12年度の卒研後援会賞に7件が選ばれ、3月23日、河村嘉郎学生部長（電子工学科教授）から賞状と副賞が贈られました。

「クルレスローボット」の製作、奥村研・環境物理計測研究室（代表・北川正文、谷口大）、「ヒポット」同、森廉一

高校の「情報」免許 2学科で取得可能に

2003年4月から高等

学校で「情報」の学高が始

まりますが、総合情報学部

の情報学科、メディア情報、高等学校教諭1種情報科、必

等学校教諭1種情報科、免

許が取得できる教職課程が

実施されることになりまし

ての取得が可能です。

大阪電気通信大学 プロ野球公式HPに
大学のバナー広告掲載

4月1日から、日本野球機構ホームページ(<http://www.npb.or.jp/>)上に、大阪電気通信大学のホームページにリンクするバナー広告が掲載されています。4種のデザインがくるくる変わるアニメーションで、掲載は2002年1月末まで。

OSAKA electro communication

学園創立60周年

先輩!

こんにちは

株式会社KCEO プロデューサー 赤田 勲さん

コナミの人気ゲーム・ソフト「パワフルプロ野球」のプロデューサーは、1985年(昭和60年)に電子工学科を卒業した赤田勲(あかだ・いさお)さん。現在は大阪に本社を置く株式会社KCEOのコンピュータソフトウェア事業部CS第1グループ野球制作プロダクションで、プロデューサーとして指揮をとっている。



たり、好きなことをいろいろやりました。結局5年かかってしまいましたけど、結構感性を磨けたと思いますから、いまになって思うと、この余分の1年は随分プラスになってますよ。

卒研は?

赤田 清野武先生(現名誉教授)でした。電子でソフトをやっていたのは、清野先生だけだったんです。テーマはたしか、パソコン上で交通シミュレーションをやったんですが、アルバイト先に98があったんで「今晚泊まるので使わせてください」と頼んで、卒研をやりました(笑)

後輩にアドバイスがありましたら。

赤田 いまは採用の面接もしますが、まず感性を見ます。大学は勉強するところですが、感性を磨く場でもあると思います。時間は学生の時しかないですから

ね。広く浅く雑学をやっているのは、無駄なように見えなくても感性を磨くことに繋がっていきま。感性はどんな仕事でも大切なことじゃないでしょうか。

KCEOというのは?

赤田 コナミ株式会社の分社化で生まれた開発子会社ですが、やっていることは昔と変わりませんし、別の会社というイメージはないですね。

コナミに入った動機は何ですか。

赤田 ハム(アマチュア無線)が好きで、無線機メーカーに内定したんですが、コンピュータのソフトを作りたくて、結局、コナミ工業(現コナミ)に入りました。当時は情報が少なくて、ゲームをやっているなんて知りませんでした。ゲームセンターのイメージはよくなかったですからね。この8年くらいは、仕事は野球一色です。やはり球場に見に行くわけです。

赤田 はい。しょっちゅう行きますよ。テレビと球場は雰囲気の違いがすごいです。テレビの放送も6台くらい総動員して録画して、新しい選手な

大学時代は感性磨こう

どを研究します。ファームの試合も見ますよ。ゲームを作る人って、どんな生活なんですか。

赤田 若い頃は会社に泊まり込んで、ほとんど家に帰らないこともありましたが、今はプロデューサーですから、そんなことはなくなりましたね。どんな学生時代でしたか。

赤田 アルバイトばかりやって、旅行に行っ

「パワフルプロ野球」をプロデュース

【株式会社KCEO】
大阪市北区梅田2 5 25
電話06・6343・0573

情報処理学会学生奨励賞

松村、田中両君に輝く

昨秋、寝屋川キャンパスで開かれた電気関係学会関西支部連合大会での発表に対し、情報工学専攻の大学院生二人が、情報処理学会学生奨励賞を受賞しました(松村康史君、梅田研)の個別文字の併用認識に関する高精度化と、田中康晴君

電気学会優秀論文発表賞は井上君に

また、制御工学専攻の井上雅友君(吉田研)の「胃腸によるストレス評価の基礎的検討」が電気学会優秀論文発表賞を受賞。奨励賞を受賞しました。授賞式は4月13日。



松村康史君



田中康晴君



井上雅友君

51人がパス、合格率94%

機械設計技術者試験3級

財団法人日本機械設計工業協会が実施した平成12年度機械設計技術者試験3級の合格者発表が、4月13日、大阪電気通信大学OBに

よる著書が相次いで出版されました。村松英和氏の「よくわかるインターネットセキュリティと「安号」の仕組み」(秀和システム刊)と、中森勇人氏(ペンネーム)の「ザリスター」それでも辞めなかつたザリスターの知恵」(KKベストセラーズ刊)。

インターネットセキュリティとリストラテーマに

OBが相次ぎ出版

村松英和氏の「よくわかるインターネットセキュリティと「安号」の仕組み」(秀和システム刊)と、中森勇人氏(ペンネーム)の「ザリスター」それでも辞めなかつたザリスターの知恵」(KKベストセラーズ刊)。



は次の通り(敬称略、順不同)

- 「電子機械」花谷真洋、北村政裕、兼城賢、永山桂三、磯崎誠治、奥園弘、神村秀和、莊山敬英、茅早謙吾、西江純一、西尾一浩、福本大介、藤井直人、峰浦高行、宗重誠、北川宗孝、佐藤暢、伊藤登二、川上祐明、陣川裕介、鈴木明宏、高辻圭、田坂啓、笠花剛、田中伸明、中山泰宏、西川典和、藤原正弘、細川正臣
- 「知能機械」色色紀、居原田佳代子、上田篤、上東洋平、奥達也、藤原信、小谷川悟史、小林利章、澤井一義、中村俊一、山添善治、嶋岡洋和、福谷英敏、尾崎匡哉、菊池陽、砂崎弘章、福喜多俊宏、梁辰豪、大島康敬、横山裕一郎

石桁先生がパネリストに

「ITと職業能力開発」総会情報学部長の石桁正士先生が3月21日、大阪国際会議場グランドホールにて開催された「大阪府商工部の職業訓練指導員研修パネルディスカッション」にパネリストとして参加し、写真左から、平成13年度懇親会・四條学園学見学会、5月19日(土)午前11時から寝屋川キャンパス・レストランWINGで、懇親会のためパネリスト4名、



ミニコンサート風の講義 公開講座「パロック音楽の生い立ち」

公開講座「パロック音楽の生い立ち」が、5月19日から始まります。日本テレレムの協力のミニコンサート風講義で、講師は原武春(オポエ)、中野振一郎(チエンパロ)、藤田隆(リコダ)、畑儀文(音楽)、上塚憲一(チエロ)、堀江光(オルフ)、田嶋重士(尺八)の各氏。全1回、無料。単位の取得可能(科目履修料等が必要)。

5月19日スタート 単位の取得も可能

日時 5月19、26日 6月2、9、23、30日、7月7日

ロボットをつくらう

8月3日～5日の3日間、高校生・中学生を対象に、「8ビット・マイコンを使ったロボットづくりに挑戦する」自由工房公開講座2001が開かれます。定員は20人。参加費は1000円(材料費)。

高校生対象に「自由工房公開講座」

希望者は、往復はがきに郵便番号、住所、名前、電話番号、学校名、学年を記入して、〒572 8530 寝屋川市初町18の8 大阪電気通信大学「自由工房公開講座係」へ。問い合わせは電話072・824・1131。